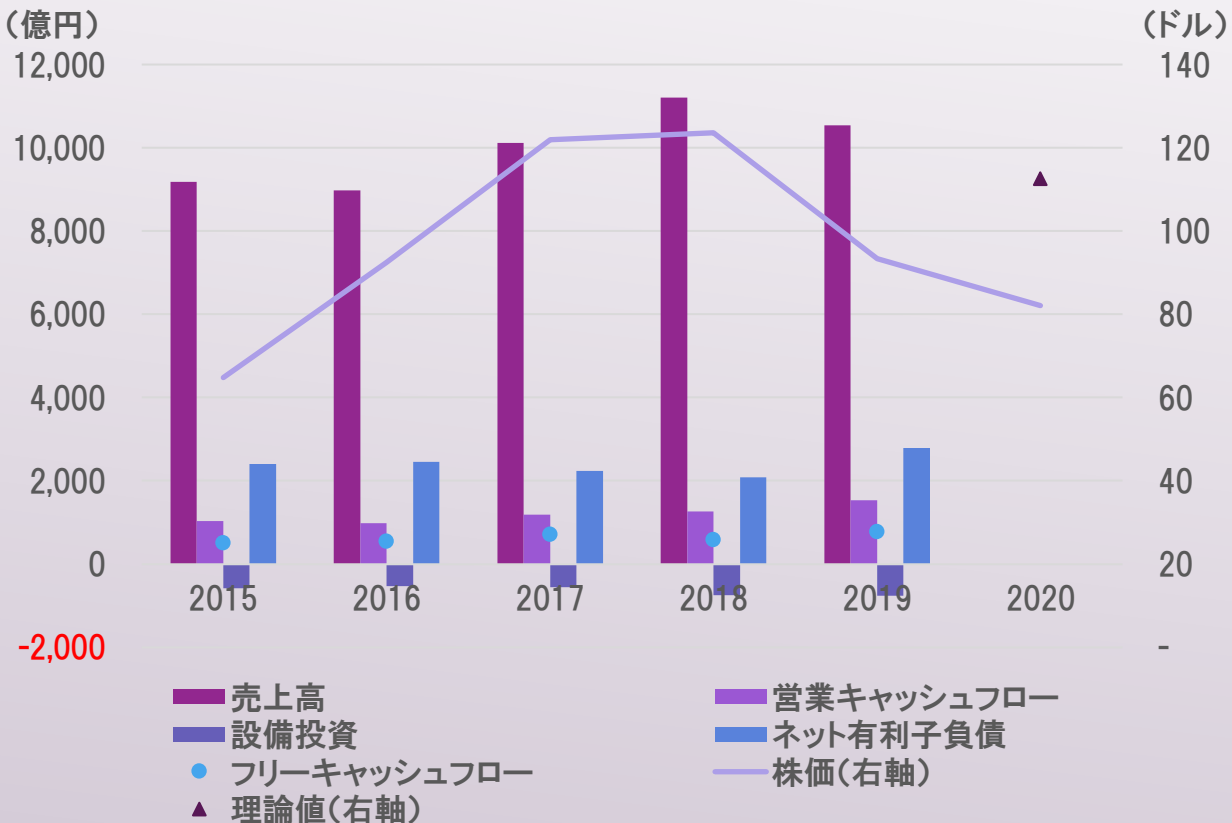


# Arkema SA

アルケマ社は化学製品の製造と供給に従事している。それは次のセグメントを通じて運営されている: 高性能材料、産業用スペシャリティ、コーティングソリューション。高性能材料セグメントには、テクニカルポリマー、ろ過および吸着、有機過酸化物のビジネスユニットが含まれ、高付加価値のソリューションを提供し、輸送、石油抽出、再生可能エネルギー、消費財、電子機器、建設、コーティング、水などのさまざまなセクターで使用される処理。インダストリアルスペシャリティーズセグメントは、チオケミカル、フルオロケミカル、ポリメチルメタクリレート、過酸化水素のビジネスユニットをグループ化している。コーティングソリューションセグメントは、装飾塗料、工業用コーティング、接着剤、高成長アクリル用途向けのソリューションを提案する。同社は2003年1月31日に設立され、本社はフランスのコロンブにある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したものの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

## M&A 2019-07-01

アルケマは、計画されたArrMazの買収により、専門分野における成長の新たな道のを迎えます。取引の完了は、関連する独占禁止当局の承認を条件として、2019年の夏に予定されている。

日付	時間	ニュース
2020/05/27	-	イソホロン市場の成長率分析2020年から2026年
2020/05/27	-	アジア太平洋地域のアクリル系接着剤市場のグローバルな需要と成長分析2020年から2025年  3M、アルケマグループ、シーカAG、HBフラール、ヘンケルAG & Co.
2020/05/27	-	グリーンコーティング市場の需要、サイズ、シェア、競合状況、2025年までの予測
2020/05/27	-	セバシン酸市場: 今後の動向と業界分析レポート
2020/05/26	-	PVDFフィルム市場調査レポートが発表された。グローバル業界のプレーヤーは、ソルベイ、アルケマグループ、クレハコーポレーション、アクリルシートの市場動向、機会、成長、収益、業界の概要、メーカー、地域、2020-2026年までのアプリケーション
2020/05/26	-	2020-2026高分子フレキシブルチューブグローバル市場 イーストマンケミカルカンパニー、エイボン自動車

## N評: NNN

フリーキャッシュフローは売上高の7.2%と低く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの3.7倍と中程度であるため真ん中の評価。株価は下落しており82ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は113ドル。